

こみゆにていー戸隠

発行者：戸隠地区住民自治協議会長 羽場 謙一 【令和 5年 11月 20日発行】

〒381-4102 長野市戸隠豊岡 1554 tel.(026)254-2490 fax.(026)254-2327

市民 運動会

五年ぶりの開催でしたが
雨で中止になりました

雨で中止になりました

台風災害や新型コロナウイルスの影響で、五年ぶりとなる戸隠地区市民運動会は、十月九日に戸隠運動場で開催する予定でしたが、あいにくの雨となり、中止になりました。

今年度の運動会については、六月の公民館委員会で協議し、十五地域公民館の半数を越え



前日、実行委員がテントを張るなど、準備しました

る八館以上が参加可能となった場合に実施することとした。そして、地域公民館ごとに参加の可否を決めた結果、十館が参加することになりました。これを受けて、八月に運動会実行委員会を開催し、日程や種目内容等を、九月には実行委員の役割分担等を決定し、競技で使う道具なども作成しながら準備を進めました。日程は午前中で終了することにし、種目は誰もが気軽に参加できるものにしました。また、参加しない地域公民館の実行委員も、会議や準備、当日の運営に参加いただくことになりました。

開催前日は実行委員やスポーツ推進委員、スポーツボランティアなど五十名程が参加し、テント張りやライン引き、種目用具の準備などにあたりました。しかし、当日未明からの雨は朝になっても降り続き、やむを得ず中止の判断をしました。

準優勝

キッズRUN



十月十五日に長野運動公園でテレビ信州が主催する「キッズRUN」が開催され、男子四×百mに出場した戸隠小学校四年生が見事、準優勝に輝きました。市民運動会で地区の皆さんに走りを披露し、大会直前に弾みをつけようとなりましたが、運動会が中止となったことから、それはできませんでした。しかし、大会当日は選手四人が練習の成果を出し、チームワークを生かして立派な結果をおさめました。十月十八日には、住民自治協議会の羽場会長らを訪ね、準優勝を報告しました。

地区懇談会

ぷらす 情報交換会

戸隠地区では少子化により、子どもが少数の区が増えてきたため、これまで区毎に実施していた「地区懇談会」の開催に替え、地区全体で、年に二回「地区懇談会ぷらす情報交換会」を開催することになりました。

この懇談会には、保育園、小中学校、高校の関係者が出席し、情報交換の場にもなっています。

第一回 「地域防災」 について考える

本年度第一回目の地区懇談会ぷらす情報交換会が、七月十日に戸隠中学校の体育館で開催されました。今回は「子どもたちと地域防災について考える」と題して、小中学生と地域住民が、自分の住んでいる地域で危険だと考



住む地域ごとに、大人と子どもが意見交換

えている箇所について意見交換することで、子どもと大人と一緒に防災を考える機会にしようとするものです。

当日は小学校五・六年生、中学生の「子ども」と、区長や青少年育成委員、学校関係者などの「大人」、あわせて百三十名程が参加しました。

参加者は住んでいる地域ごとに十一のグループに分かれ、暮らしの中で日頃から危険だと考えている箇所について、地図に付せんを貼り、危険とする理由を説明しました。それについて、場所の確認や危険回避の

方法、他の危険箇所などについて意見を交わしました。同じ地域に住む「子ども」と「大人」が顔を合わせ、自分たちの地域の危険箇所や避難所などを確認できたことは、とても有意義でした。

第二回 部活の 「地域移行」

第二回目は十一月二日、中学校における部活動の地域移行をテーマに開催されました。中学校の部活動を地域に移行することは全国的な方針となっており、長野市でも移行に向けた準備を進めています。将来的に中学生の活動を戸隠地区内に移行できるかが、カギとなります。今回は、陸上や太鼓、忍法、ドローン、自然観察など地区内で活動している十一グループが体験コーナーを設置し、小中学生が関心を持った活動について「地域移行」の方向性を模索しようとするものです。

この日は、小学校高学年と中学生、八十人程の児童生徒が八班に分かれ、十一のコーナーで十五分ずつ体験しました。また、区長や青少年育成委員など参加した一般住民も体験や見学をしました。児童生徒は短時間でしたが、各講師の指導を受けながら楽しそうに体験していました。ドローンのコーナーでは、講師に操縦方法や機体の仕組みなどを積極的に質問している生徒もいました。今後は、児童生徒の体験アンケートを参考に方向性を検討していくことになりました。



ドローンを見上げる児童生徒

成人式

ふるさと戸隠を いつも心に

令和五年度の戸隠地区成人式が八月十五日に戸隠公民館で開催されました。本年度は十二名の新成人が出席し、小中学校の恩師や戸隠地区の関係者などとともに成人を祝いました。宮澤公民館長の祝辞に続き、来賓の皆さんからお祝いの言葉が贈られました。住民自治協議会か



らは、新成人の皆さんに記念品を贈呈しました。新成人を代表して、徳武朋樹さんは「自身の行動に責任を持ち、誠実に歩んでいきたい。これからも、困難に遭遇したときは、ふるさとである戸隠のことを思い出し、一歩ずつ前に進んでいきたい」などと、誓いの言葉を述べました。メモリアル企画では、新成人の保育園から中学校までの懐かしい写真が映し出され、会場は大変盛り上がりました。その後、新成人から小中学校の恩師三名に感謝の花束が贈られ、和やかなうちに終了しました。

高千穂町

スキーで交流

新型コロナウイルスの感染防止のため、実施の見合わせが続いていた宮崎県高千穂町との児童生徒の交流事業（ホームステイ）が四年ぶりに開催されました。三十一回目となる今回は、三月二十五日から二十八



戸隠の児童たちとスキーで交流しました

日までの日程で、高千穂町から五人の児童が戸隠を訪れました。今回からはホームステイではなく、戸隠地区内の宿泊施設に滞在し、スキー体験や施設見学などをする事になりました。初日は地質化石博物館を見学したあと、歓迎会に臨みました。歓迎会では戸隠小学校の児童や関係者など二十三名が出席しました。また、戸隠と高千穂を結ぶ縁となつた天の岩戸伝説の朗読や、互いの地域の共通点を発表するなど、意見交換を行い

交流を深めました。

二日目は朝から雨が降っていましたが、高千穂の子どもたちは皆、「スキーをやりたい」とのことだったので、雨の中ではありませんでしたが、スキーを楽しみました。また、この日は戸隠神社中社を参拝しました。

三日目は戸隠の児童と一緒にスキーをしました。雪上でのゲームや雪合戦などで楽しみ、一緒に昼食を食べました。その後の竹細工教室では、戸隠の児童も参加して、一緒に箸置きを作りました。

最終日は、戸隠支所で関係者が見送り、帰路につきました。

戸隠から高千穂

訪問は台風で中止

戸隠地区から高千穂町へは八月七日から十日までの日程で小学六年生六名と中学一年生三名の計九名が訪問する予定でしたが、台風六号の進路が変わったことから、急きょ訪問を中止しました。高千穂町では避難指示が発令されました。

通いの場

元気に開催しています！

あなたも参加してみませんか？

「通いの場」とは、いくつになっても健康でいきいきと住み慣れた戸隠で暮らせるよう、介護予防のための脳トレや体操などをしたり、お互いの近況報告、おしゃべりをしながら楽しい時間を過ごす集いの場です。現在、次の3団体が活動しています。あなたも参加してみませんか？

それぞれの団体では、参加者の送迎や会の運営をお手伝いいただけるボランティアを募集しています。皆さんのご協力をお願いします。
(地域福祉ワーカー 木村)

すみれ会

主な活動内容

- ・「間違い探し」などの脳トレ
- ・介護予防体操
- ・トランプ、すごろく
- ・塗り絵
- ・雑巾やゴミ袋づくり

お問い合わせ
戸隠地区住民自治協議会
電話 254-2490

○場所 とがくししょうまの家
○開催日 毎週水曜日
○日程 10時～12時まで



○場所 農村環境改善センター
○開催日 毎月第1～4の木曜日
○日程 10時～12時まで



青空の会

主な活動内容

- ・ハーモニカ伴奏に合わせて合唱
- ・スカットボール輪投げなど室内ゲーム
- ・映画や箏演奏などの観賞
- ・牛乳パックでのイスづくり
- ・杖づくり

お問い合わせ
青空の会運営ボランティア 代表 西
電話 090-7413-5479

もくもくの会

主な活動内容

- ・電子ピアノ伴奏に合わせて合唱
- ・介護予防体操
- ・「文字パズル」などの脳トレ
- ・手芸
- ・ゴミ袋づくり

お問い合わせ
戸隠地区住民自治協議会
電話 254-2490

○場所 戸隠交流施設 森林囃子
○開催日 毎月第2・4の金曜日
○日程 10時～12時まで

